

岡山県感染症週報 2017年 第44週 (10月30日～11月5日)

岡山県は『腸管出血性大腸菌感染症注意報』発令中です。

◆2017年 第44週 (10/30～11/5) の感染症発生動向 (届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 第42週 5類感染症 梅毒 2名 (30代 男 1名、40代 女 1名)
 第43週 4類感染症 レジオネラ症 1名 (40代 男)
 5類感染症 梅毒 3名 (20代 女 1名、50代 男 2名)
 第44週 2類感染症 結核 7名 (30代 男 1名、60代 男 1名、70代 男 2名・女 1名、
 80代 男 1名、90代 女 1名)
 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1名 (O26:小学生 男)
 5類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1名 (70代 男)
 侵襲性肺炎球菌感染症 1名 (70代 女)

■定点把握感染症の発生状況

患者報告医療機関数：インフルエンザ定点 84、小児科定点 54、眼科定点 12、STD 定点 17、基幹定点 5

- RSウイルス感染症は、県全体で75名 (定点あたり1.74 → 1.39人) の報告があり、前週より減少しました。
 ○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で65名 (定点あたり1.09 → 1.20人) の報告があり、前週よりわずかに増加しました。

【第45週 速報】

- 腸管出血性大腸菌感染症 3名 (O157:小学生 男 1名、20代 男 2名) の発生がありました。

(11月6日～8日)

1. **腸管出血性大腸菌感染症**は、1名の報告があり、2017年第44週まで(～11/5)の報告数は59名となりました。さらに第45週(11/6～8)にも3名の報告があり、依然として患者が発生しています。岡山県では、ひきつづき「**腸管出血性大腸菌感染症注意報**」を発令し、注意喚起を図っています。手洗いなどを徹底するとともに、食品は冷蔵庫で保存し、調理後はできるだけ速やかに食べる、食肉は中心部まで十分に火を通すなどの食中毒対策を励行し、感染予防に努めましょう。詳しくは、岡山県感染症情報センターホームページ『[腸管出血性大腸菌感染症注意報 発令中!](#)』をご覧ください。
2. **RSウイルス感染症**は、県全体で75名(定点あたり1.74 → 1.39人)の報告があり、前週より減少しました。患者数は減少したものの、依然として過去10年間の同時期と比較して高いレベルで推移しています。地域別では美作地域(2.50人)、倉敷市(2.00人)、備中地域(1.57人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、真庭地域を除く全ての地域で患者が報告されています。全国の第43週(10/23～10/29)の発生状況は、定点あたり報告数が1.29人であり、前週(1.26人)とほぼ同数でした。都道府県別では、島根県(3.39人)、高知県(3.33人)、徳島県(3.09人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。例年、秋から冬にかけて多くの患者が報告されています。ひきつづき県内の発生状況に注意するとともに、特に重症化しやすい乳児がいる家庭では、感染予防に努めてください。
3. **A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**は、県全体で65名(定点あたり1.09 → 1.20人)の報告があり、前週よりわずかに増加しました。過去10年間の同時期と比較して高いレベルで推移しています。地域別では、倉敷市(2.27人)、岡山市(1.36人)、美作地域(1.33人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、真庭地域を除く全ての地域で患者が報告されています。この感染症は、突然の発熱と体のだるさ、のどの痛みで発症し、しばしばおう吐を伴います。また、口腔内に小点状出血あるいは莓舌(イチゴのように赤くブツブツしている舌)がみられることがあります。のどの痛みがひどい場合は、柔らかい薄味の食事など調理の工夫をし、こまめな水分補給を心がけてください。就学前から学童期の小児に多く、学校などで集団感染することもあります。患者との濃厚な接触を避け、うがいや手洗いを励行するなど、感染予防に努めましょう。

流行の推移と発生状況

疾病名	推移	発生状況	疾病名	推移	発生状況
インフルエンザ		★	RSウイルス感染症		★★
咽頭結膜熱		★	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		★★
感染性胃腸炎		★★	水痘		★
手足口病		★	伝染性紅斑		★
突発性発疹		★	百日咳		
ヘルパンギーナ		★	流行性耳下腺炎		★
急性出血性結膜炎			流行性角結膜炎		★
細菌性髄膜炎			無菌性髄膜炎		
マイコプラズマ肺炎			クラミジア肺炎		
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		* 感染性胃腸炎(ロタウイルス)については、2013年第42週から報告対象となったため、前週からの推移のみ表示しています。			

【記号の説明】 前週からの推移： ：大幅な増加 ：増加 ：ほぼ増減なし ：大幅な減少 ：減少
 大幅：前週比100%以上の増減 増加・減少：前週比10～100%未満の増減

発生状況：今週の流行状況を過去5年間と比較し、5段階で表示しています。（発生数が多いことを示すものではありません。）
 空白：発生なし ★：わずか ★★：少し ★★★：やや多い ★★★★：多い ★★★★★：非常に多い

保健所別報告患者数 2017年 44週(定点把握)

(2017/10/30～2017/11/05)

2017年11月9日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	9	0.11	-	-	-	-	6	0.40	2	0.17	-	-	-	-	1	0.10
RSウイルス感染症	75	1.39	20	1.43	22	2.00	6	0.60	11	1.57	1	0.25	-	-	15	2.50
咽頭結膜熱	5	0.09	1	0.07	2	0.18	1	0.10	1	0.14	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	1.20	19	1.36	25	2.27	5	0.50	6	0.86	2	0.50	-	-	8	1.33
感染性胃腸炎	305	5.65	71	5.07	53	4.82	48	4.80	23	3.29	14	3.50	9	4.50	87	14.50
水痘	10	0.19	3	0.21	4	0.36	2	0.20	-	-	1	0.25	-	-	-	-
手足口病	62	1.15	38	2.71	12	1.09	2	0.20	5	0.71	1	0.25	2	1.00	2	0.33
伝染性紅斑	4	0.07	2	0.14	2	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	11	0.20	5	0.36	3	0.27	1	0.10	1	0.14	-	-	-	-	1	0.17
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	0.02	1	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	4	0.07	1	0.07	1	0.09	1	0.10	-	-	1	0.25	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	0.25	2	0.40	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0 or 0.00) (空白 : 定点なし)

保健所別報告患者数 2017年 44週(発生レベル設定疾患)

(2017/10/30～2017/11/05)

2017年11月9日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	9	0.11	-	-	-	-	6	0.40	2	0.17	-	-	-	-	1	0.10
咽頭結膜熱	5	0.09	1	0.07	2	0.18	1	0.10	1	0.14	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	1.20	19	1.36	25	2.27	5	0.50	6	0.86	2	0.50	-	-	8	1.33
感染性胃腸炎	305	5.65	71	5.07	53	4.82	48	4.80	23	3.29	14	3.50	9	4.50	87	14.50
水痘	10	0.19	3	0.21	4	0.36	2	0.20	-	-	1	0.25	-	-	-	-
手足口病	62	1.15	38	2.71	12	1.09	2	0.20	5	0.71	1	0.25	2	1.00	2	0.33
伝染性紅斑	4	0.07	2	0.14	2	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	0.02	1	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	4	0.07	1	0.07	1	0.09	1	0.10	-	-	1	0.25	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	0.25	2	0.40	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-

濃黄セルに赤数字は岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル3
薄黄セルに黒数字は岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル2 を示しています。

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (2017年 第44週 2017/10/30~2017/11/05)

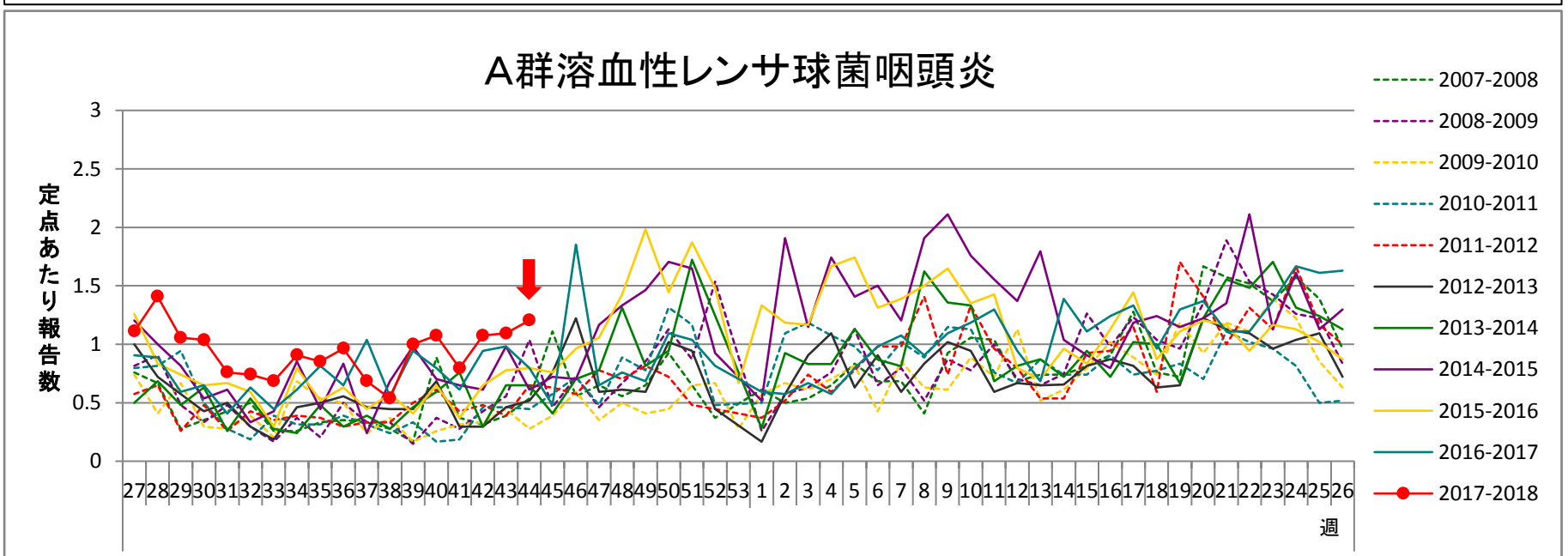
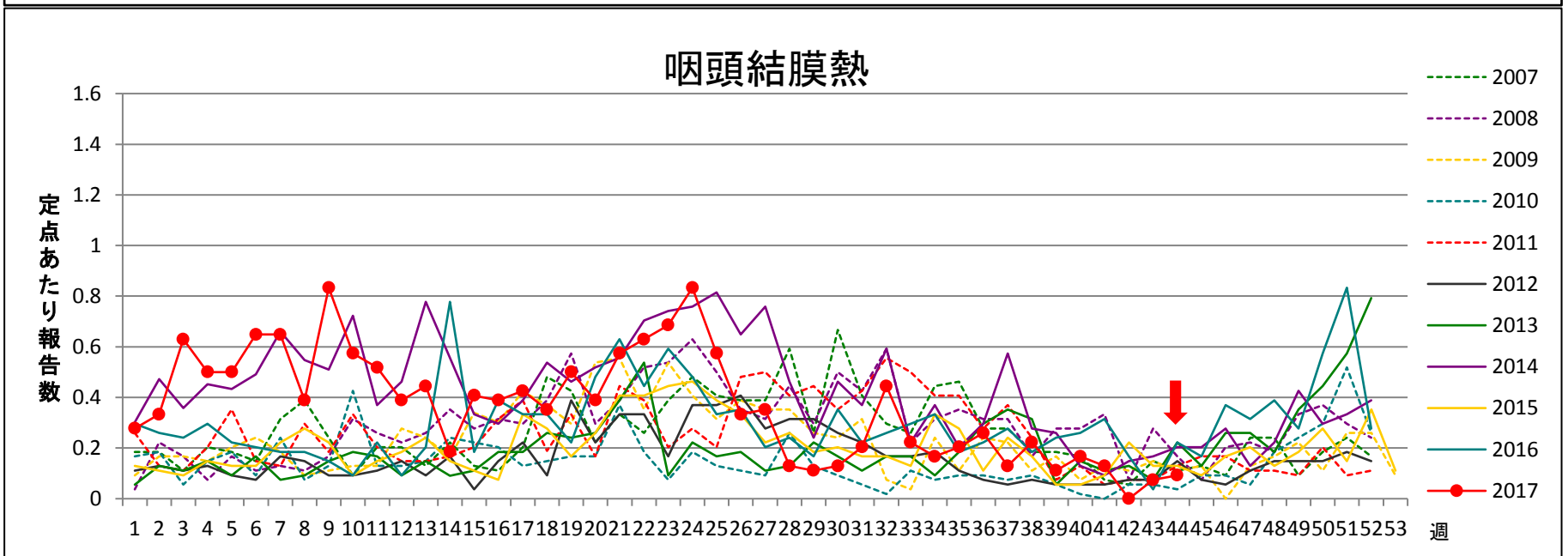
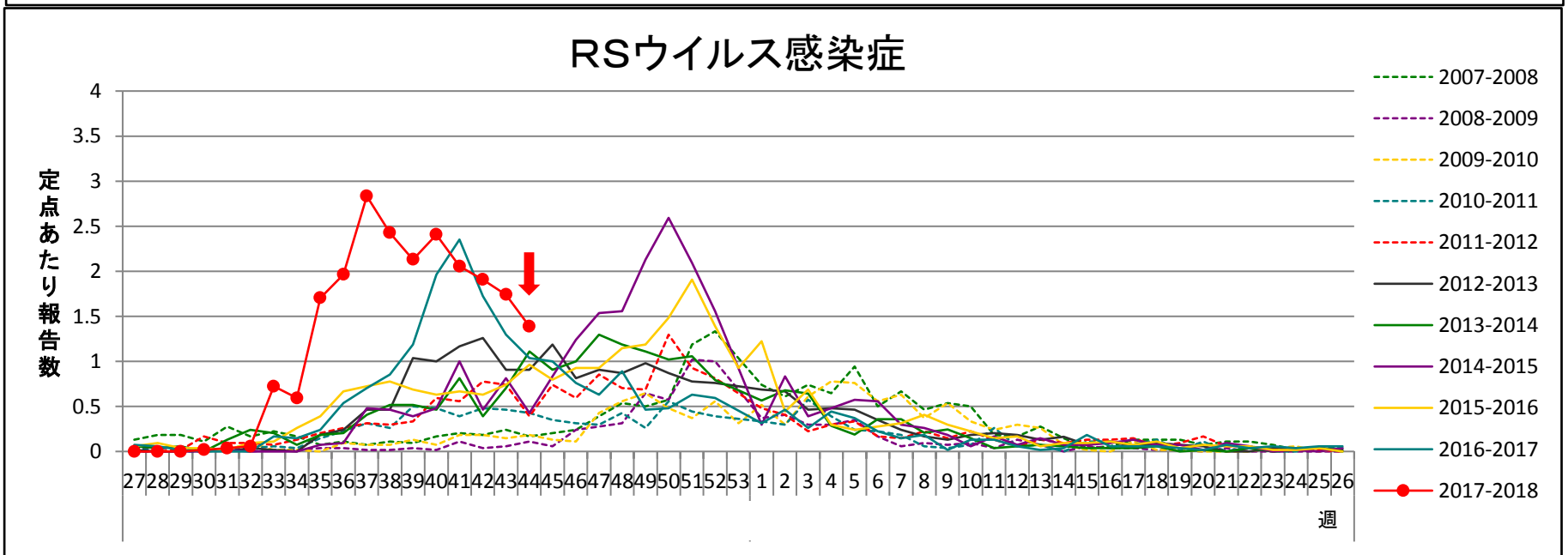
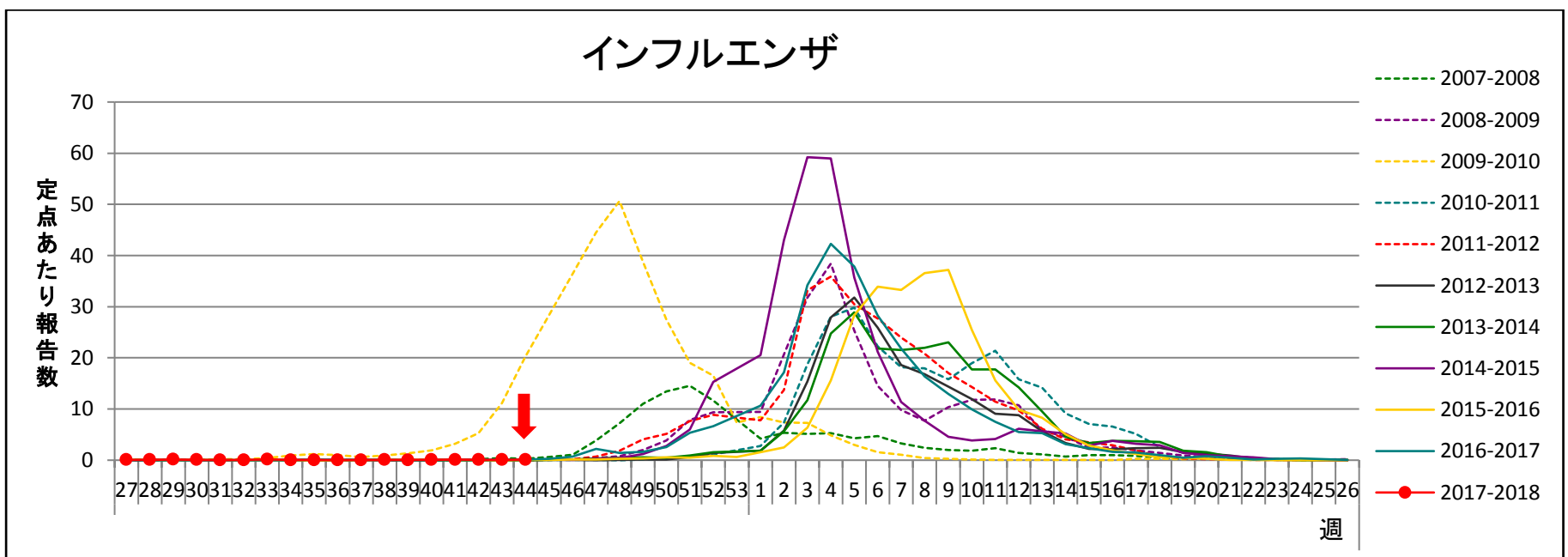
疾病名	合計	-6ヶ月-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~
インフルエンザ	9	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	1	1

疾病名	合計	-6ヶ月-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~	
RSウイルス感染症	75	13	18	22	16	4	2	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	5	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	-	1	1	5	6	7	9	14	4	5	5	-	3	
感染性胃腸炎	305	5	17	51	36	32	25	19	12	12	9	7	29	10	41
水痘	10	-	-	-	-	4	1	-	-	-	1	2	2	-	-
手足口病	62	-	3	20	11	14	5	4	2	1	1	-	-	-	1
伝染性紅斑	4	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
突発性発疹	11	-	1	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	4	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-

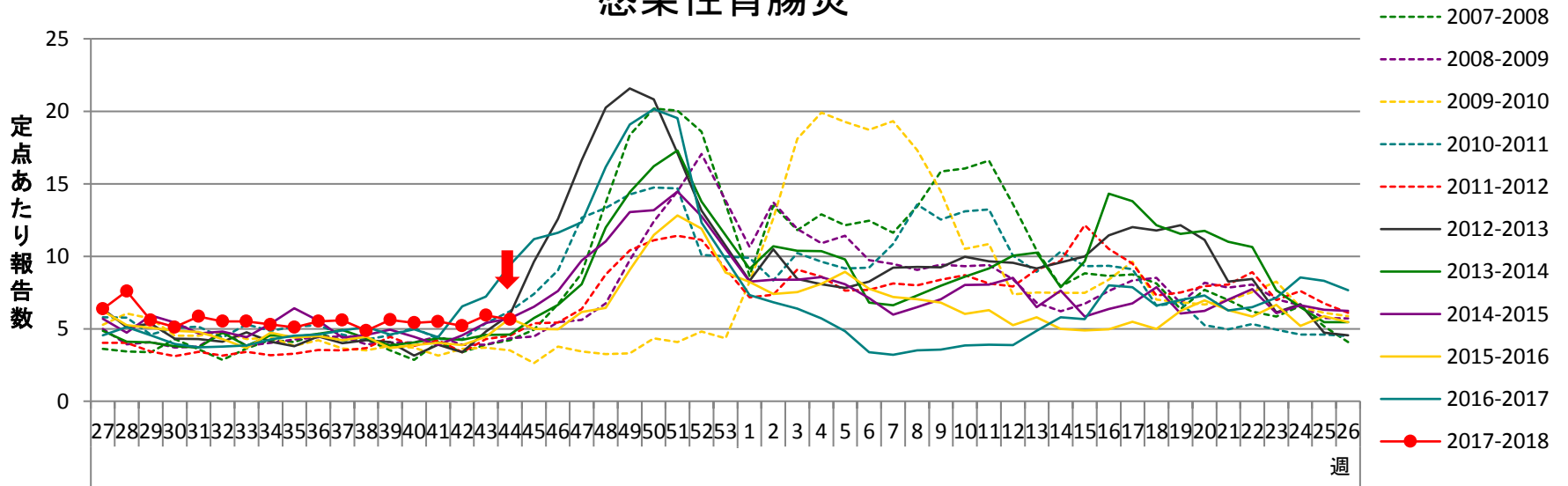
疾病名	合計	-6ヶ月-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-

疾病名	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

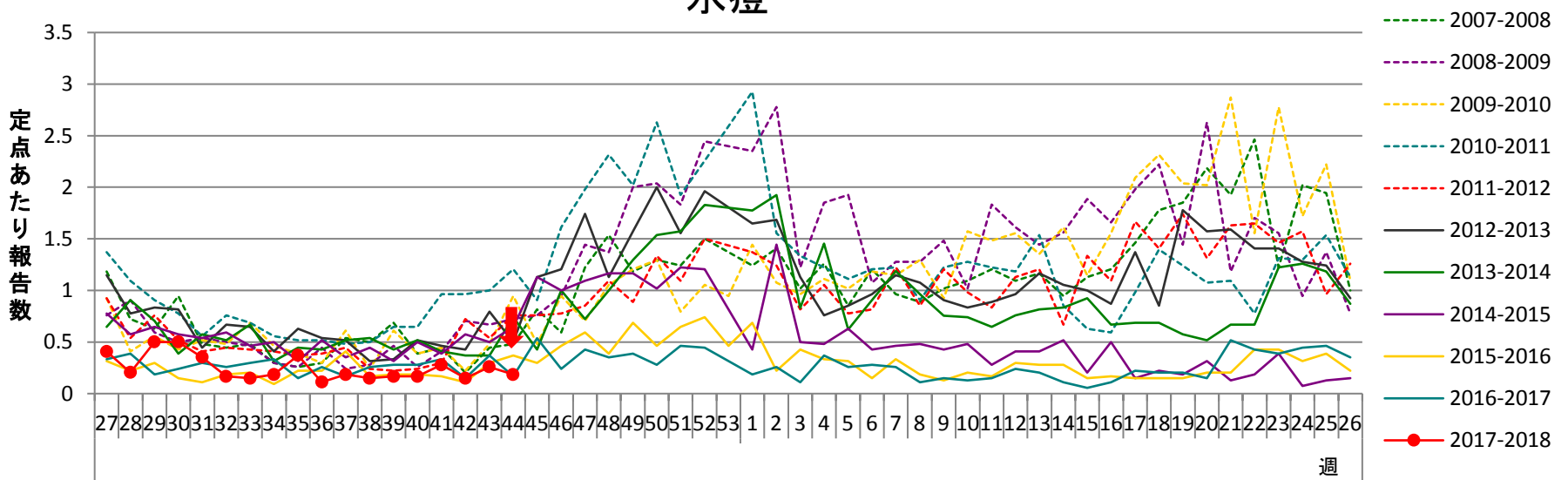
(- : 0)



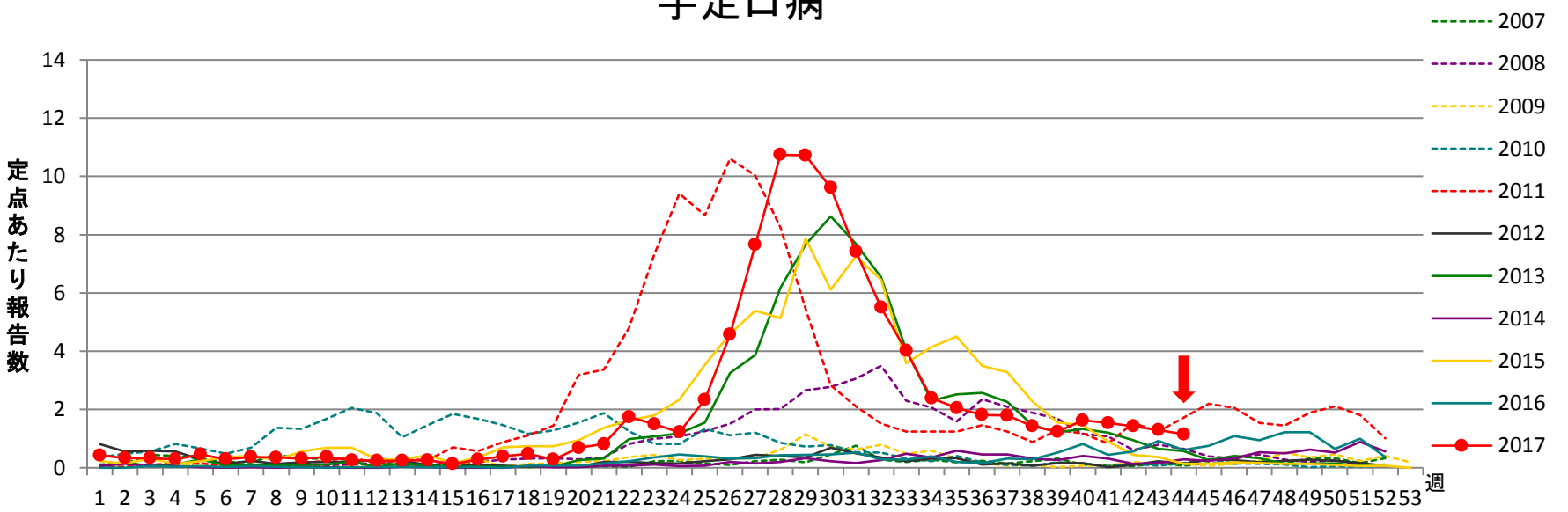
感染性胃腸炎



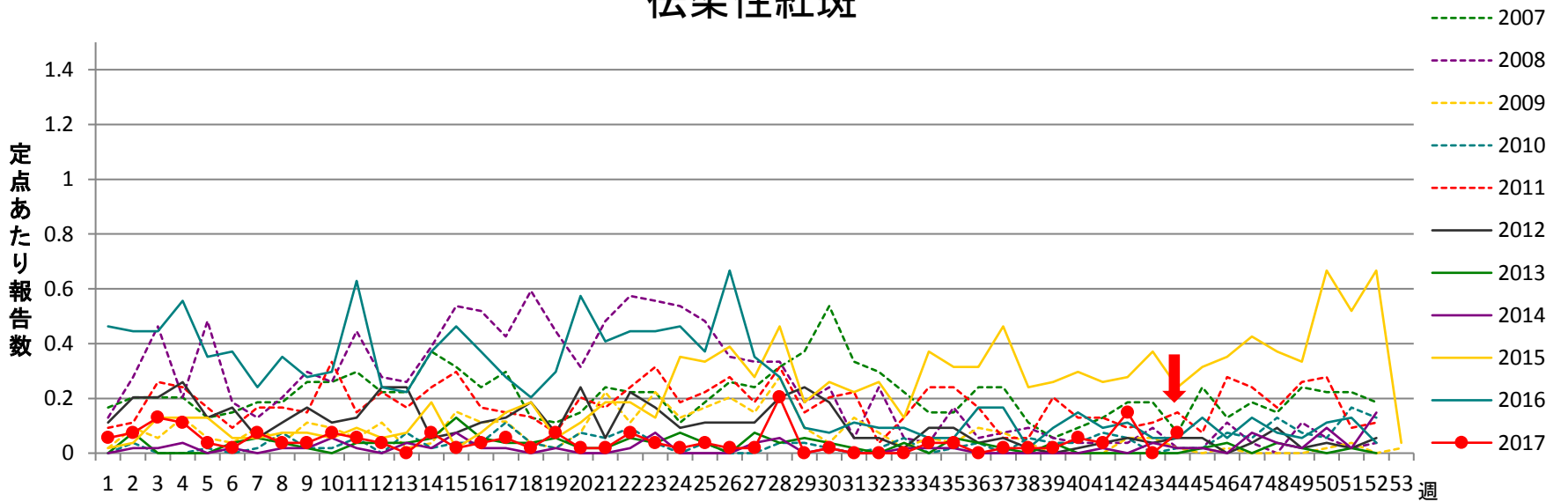
水痘



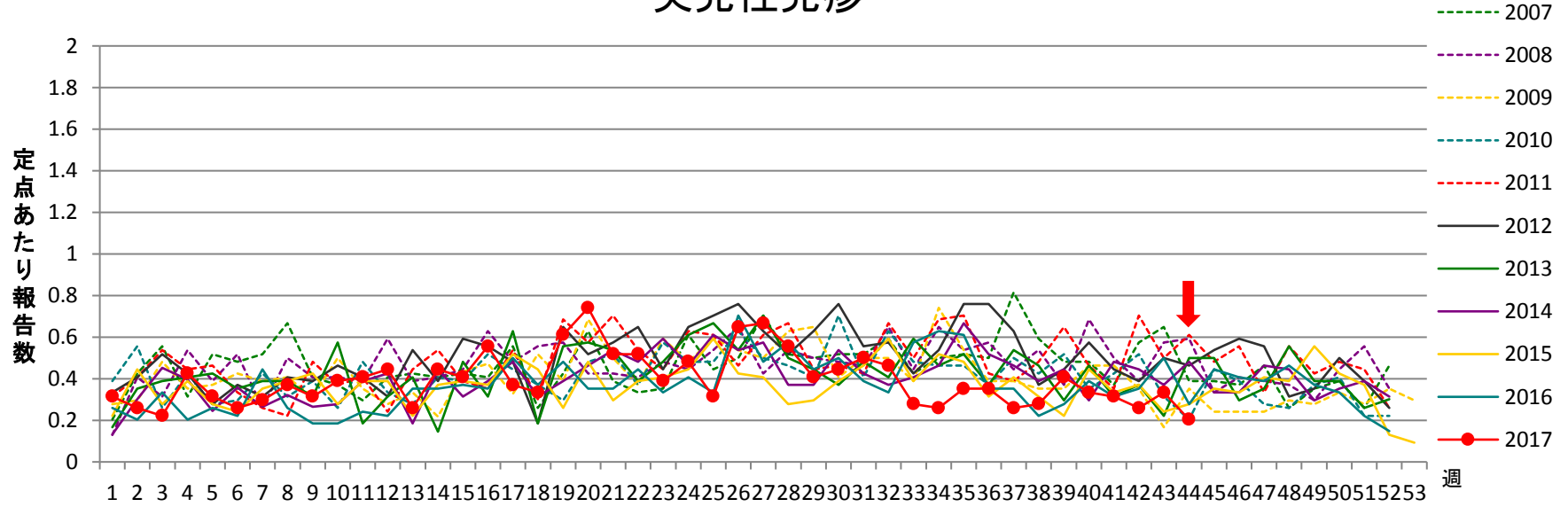
手足口病



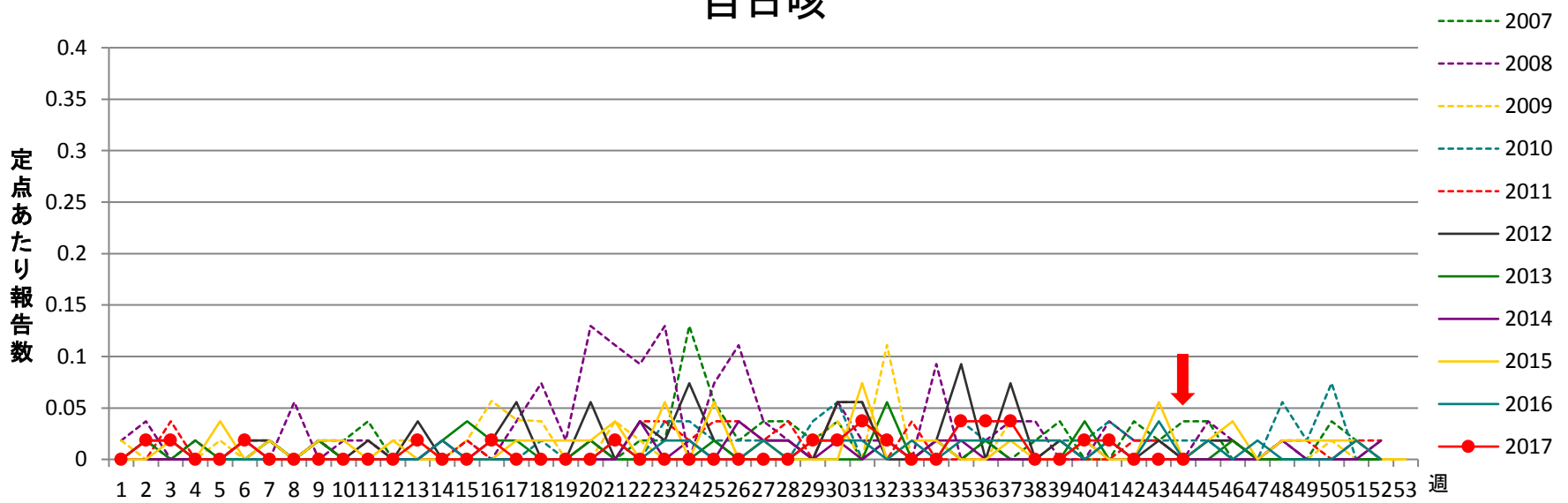
伝染性紅斑



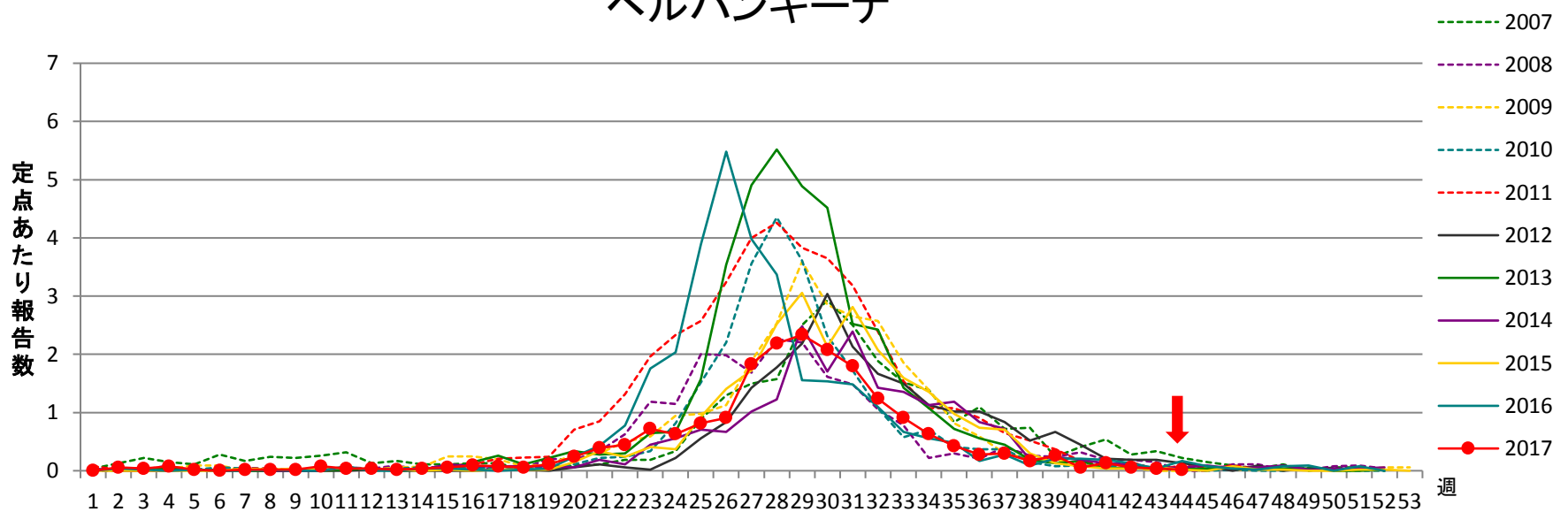
突発性発疹



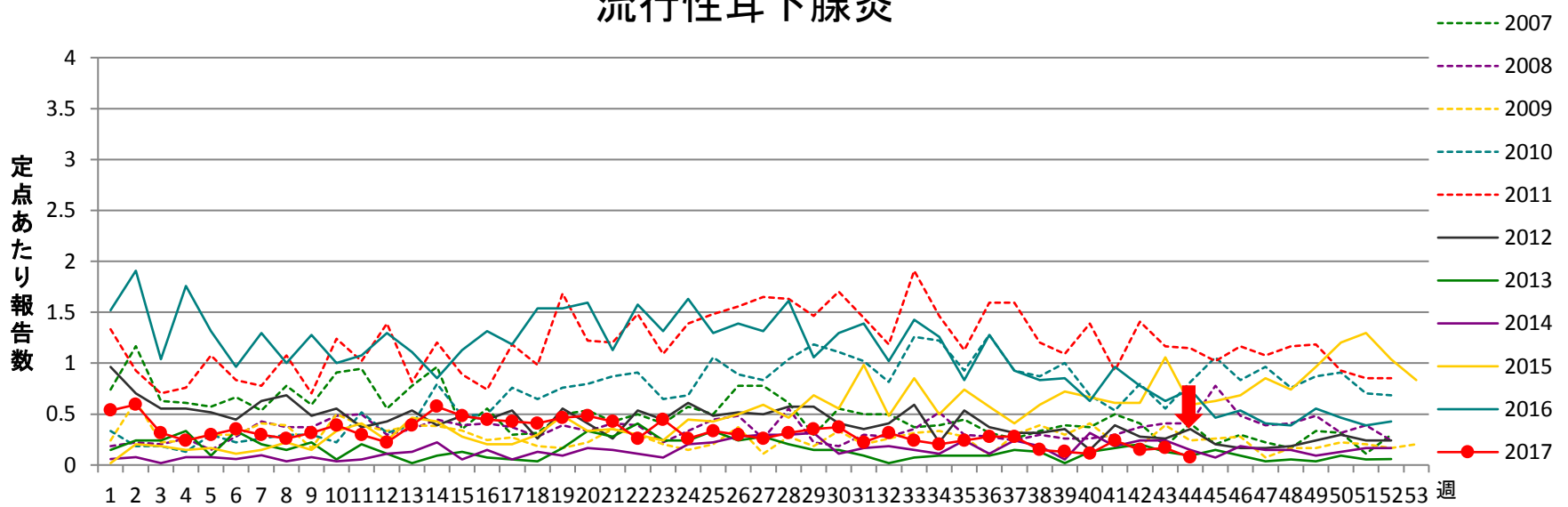
百日咳



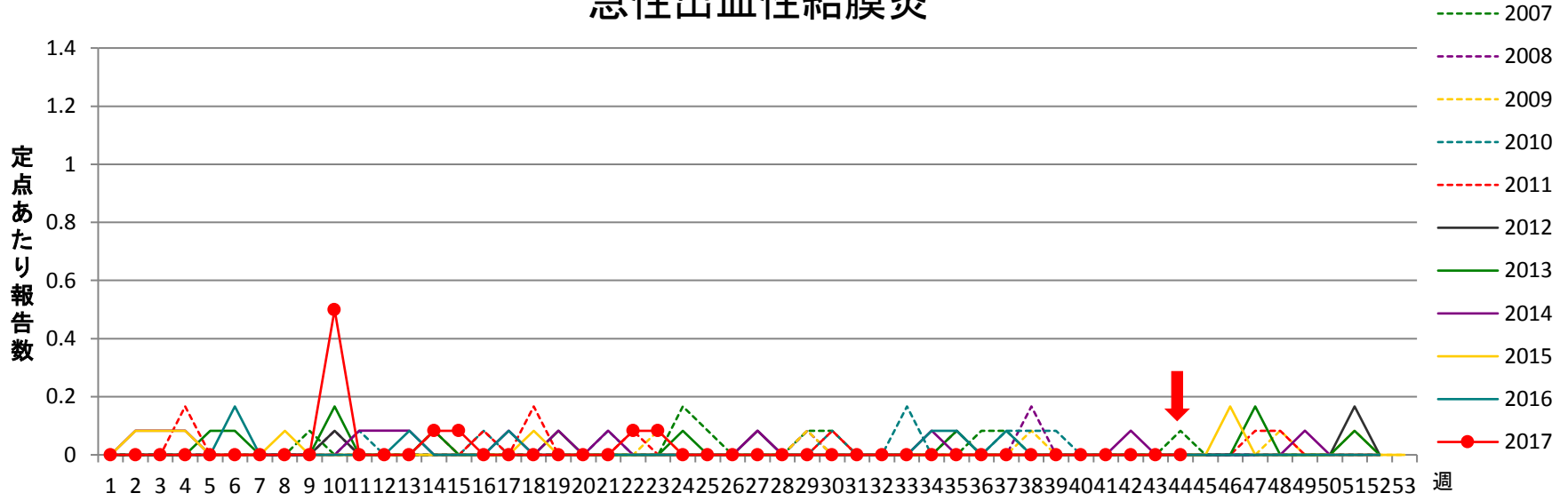
ヘルパンギーナ



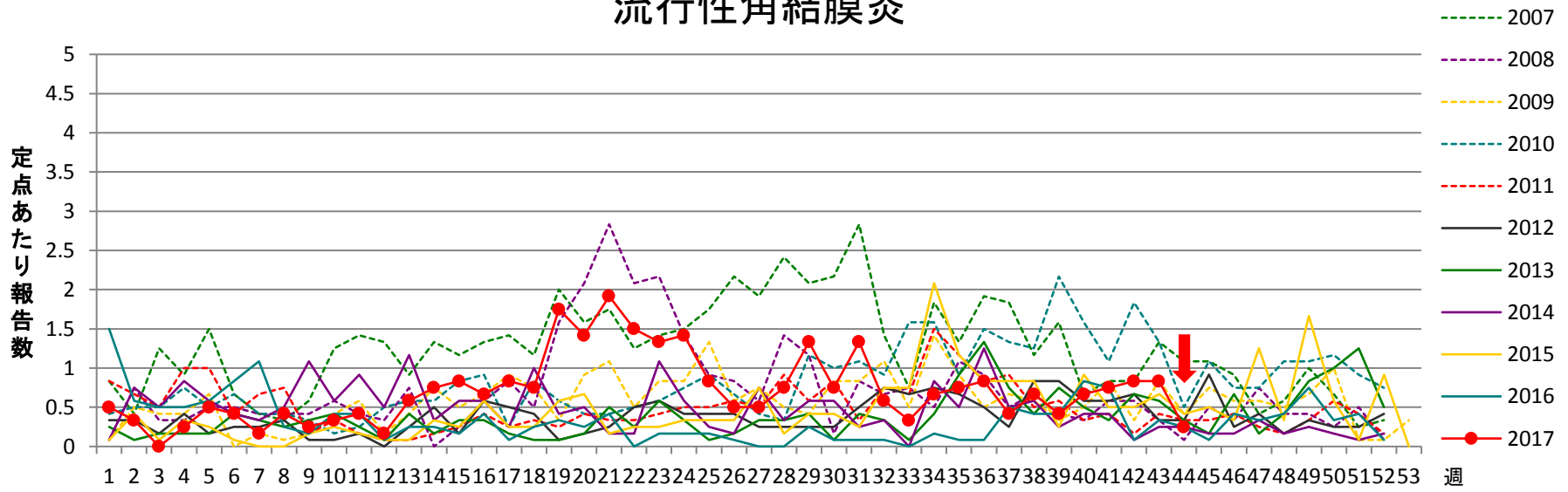
流行性耳下腺炎



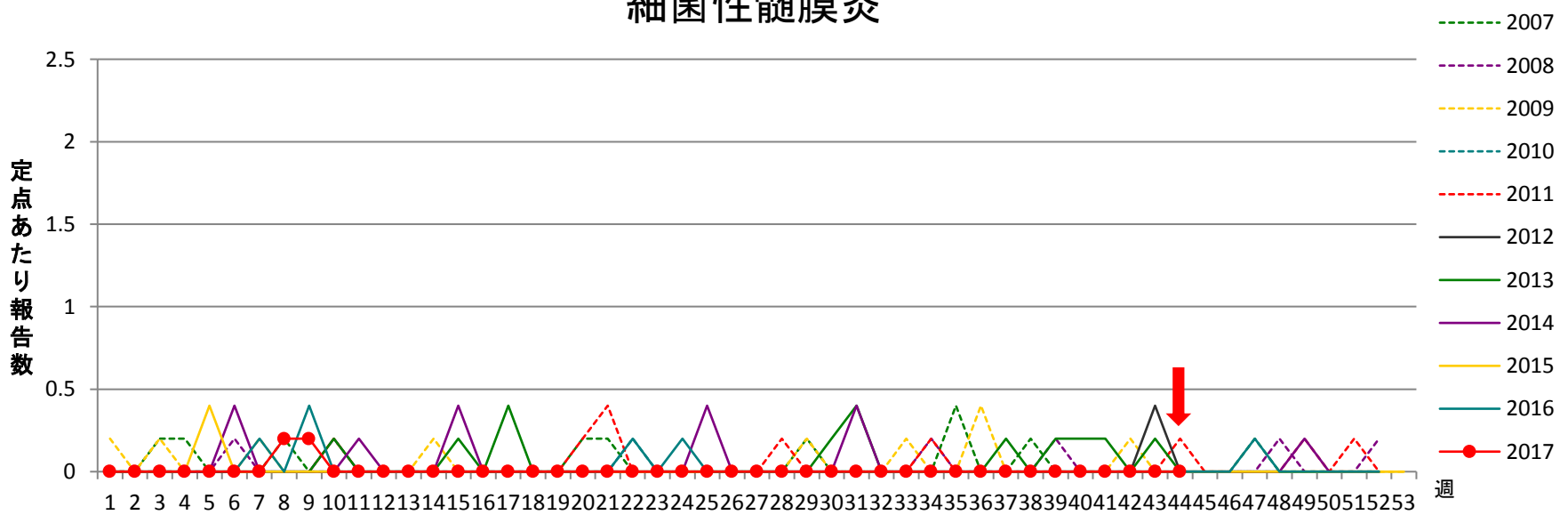
急性出血性結膜炎



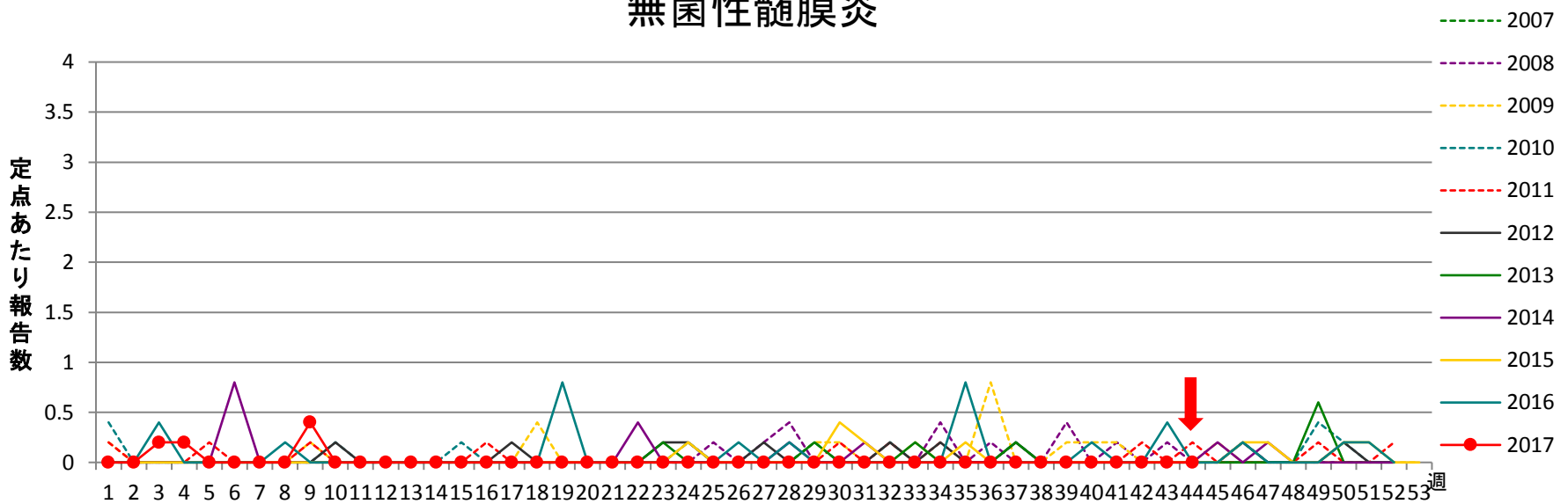
流行性角結膜炎



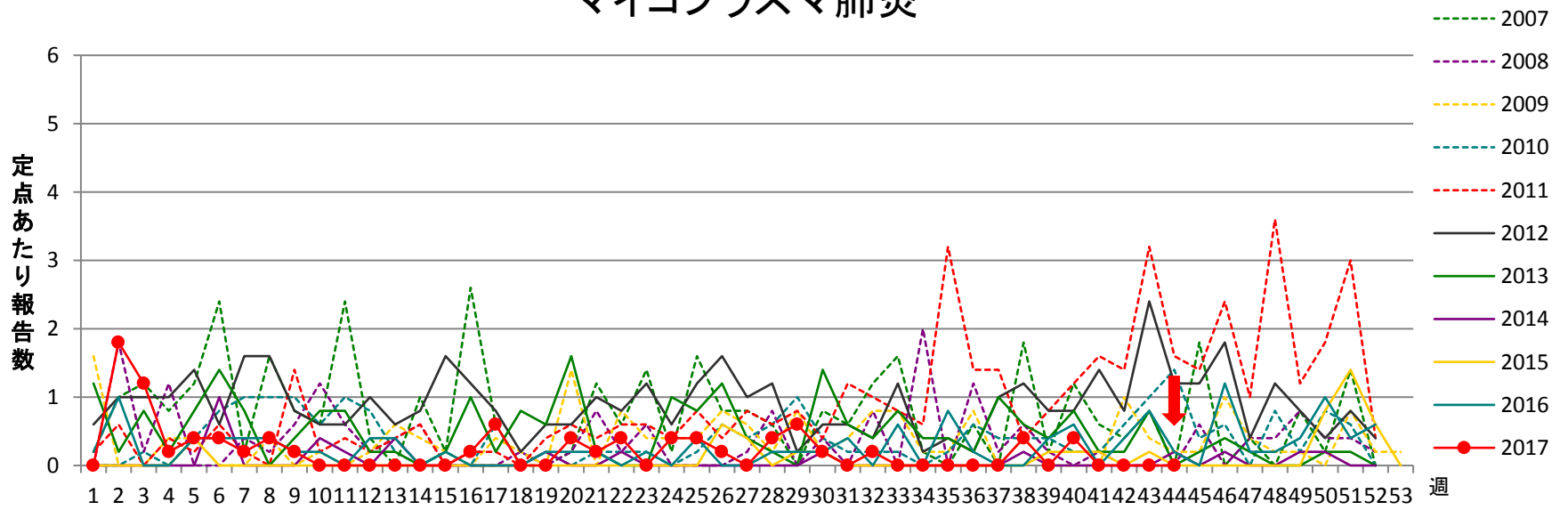
細菌性髄膜炎



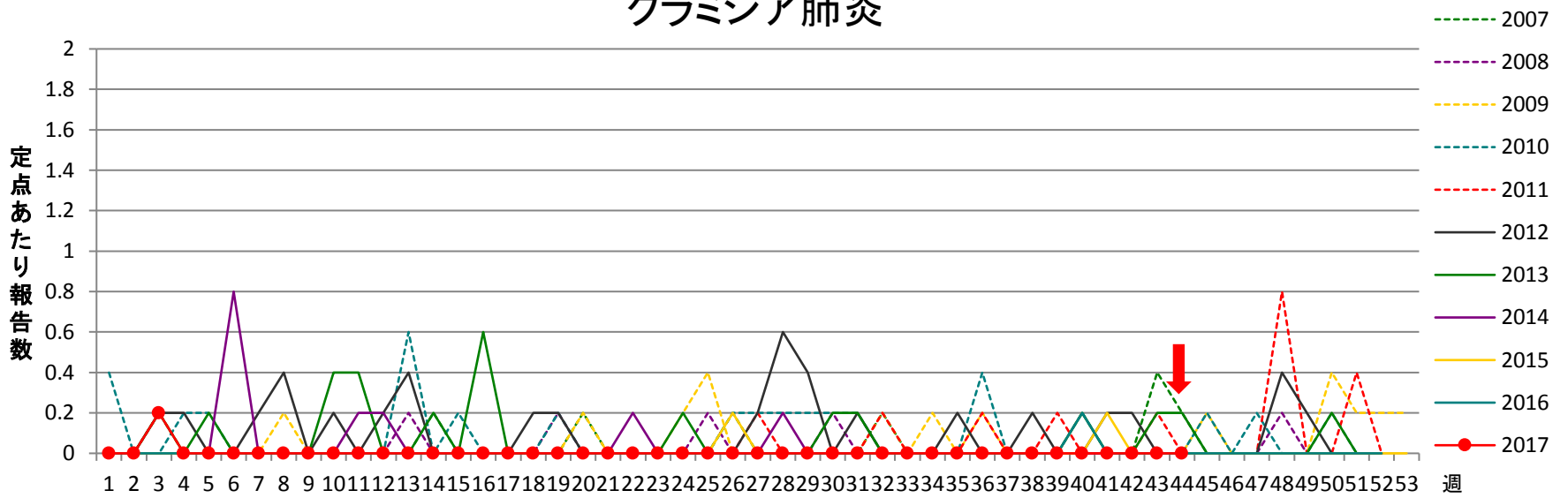
無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



感染性胃腸炎(ロタウイルス)

